

「一時支援金等受給者向け TOKYO 地域資源等活用推進事業」の募集を開始します！

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、飲食店の休業・時短営業や外出自粛の影響等により、都内中小事業者を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。

そこで一時支援金等を受給した都内中小企業の方を対象に、東京の魅力的な「地域資源」を活用した新製品・新サービスの開発・改良を支援します。

このたび、令和3年度「一時支援金等受給者向け TOKYO 地域資源等活用推進事業」の募集を開始しますので、お知らせします。

1 助成事業の概要

(1) 経費助成

対 象 事 業	東京都内の地域資源（①農林水産物及び②鉱工業品・生産技術）を活用した、新製品・新サービスの開発・改良事業 【地域資源の例】 農林水産物（例：江戸東京野菜、アカイカ、こまつな、桑等） 鉱工業品・生産技術（例：計測・分析機器、皮革製品、江戸切子、東京地酒等）
対 象 経 費	開発・改良に要する経費の一部（直接人件費が含まれます）
助 成 限 度 額	1,500万円（助成対象経費の4/5以内）
助成対象期間	交付決定日から最長2年（令和3年11月30日～令和5年11月29日）
助 成 対 象 者	<u>一時支援金（国）、月次支援金（国）又は月次支援給付金（都）のいずれかを受給しており</u> 、都内に本店又は支店がある中小事業者（会社・個人事業者）・中小企業団体等・一般財団法人・一般社団法人・特定非営利活動法人

(2) ハンズオン支援

地域応援アドバイザーや中小企業診断士等の専門家が、申請前にビジネスモデルの相談に応じたり、開発段階の進捗管理、完成後の販路開拓を見据えた出口支援等、きめ細かな伴走型支援を実施します。 ※ 助成事業終了後、PR動画作成支援や展示会への出展支援を行います。

【新製品・新サービスの事例】

利島椿酵母を使ったパンとケーキ

地域資源： 椿（利島村）
利島に約20万本自生するヤブツバキ（椿）。その椿の花から大学の協力のもと、パン・菓子作りに適した「椿酵母」を選定し、椿のしっとり感が優しい食パンと菓子を開発。



押す力、引く力を補助する電動アシスト台車

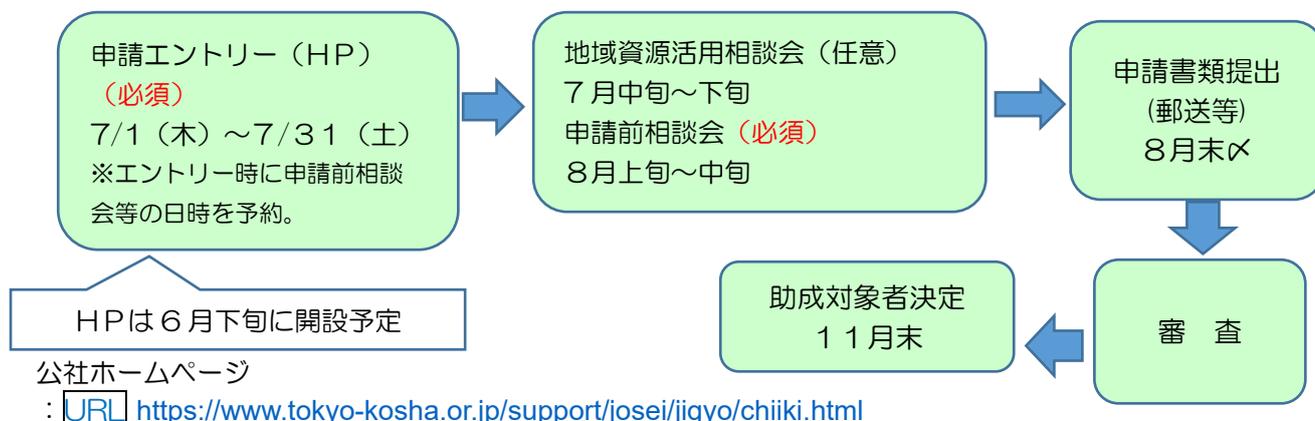
地域資源： 計測・分析機器（羽村市）
手押し台車と同じ操作で積載300kgまでOK。人力検知によるモーターアシスト動作で、人の速度に合わせて電動で動く安全な台車。



2 募集期間等

令和3年7月1日（木）より、申請エントリーの受付を開始します。エントリー方法や募集要項等、詳細については6月下旬以降、公社ホームページで公表いたします。

助成対象者は、審査を経て11月末に決定する予定です。



(参考) 前身事業である「TOKYOイチオシ応援事業」の公社ホームページ

: URL <https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyochiiki.html>



※ 6月下旬に、事業説明用動画を公社ホームページ上に掲載予定です。

※ 総合支援課による地域資源活用相談会（任意）及び申請前相談会（必須：ビジネスモデルが申請書に落とし込まれているか、客観的な視点から申請者様のご相談に応じます）を開催します。

3 「一般向け TOKYO地域資源等活用推進事業」との併願について

助成率が1/2以内で一時支援金等受給者であることを要件としない、「一般向け TOKYO地域資源等活用推進事業」も別途、6月下旬に募集開始します。

本事業は、「一般向け TOKYO地域資源等活用推進事業」との併願申請が可能です。詳細は募集要項にてご確認ください。

4 「TOKYOイチオシナビ」について

東京都はこれまでに、区市町村等からの申請により地域資源を指定し、公表しています。このうち、当事業の対象となる農林水産物、鉱工業品等は137です。様々な農林水産物をはじめ、金属プレス加工品・産業用機械部品・電気機器など、幅広い東京の地域資源についての記事を掲載していますので、ぜひ「TOKYOイチオシナビ」をご覧ください。

TOKYOイチオシナビ : URL <https://chiikishigen.tokyo/>



問い合わせ先

【制度全般に関すること】

産業労働局商工部地域産業振興課

電話 03-5320-4755

【助成金に関すること】

(公財) 東京都中小企業振興公社助成課

電話 03-3251-7895

【ハンズオン支援に関すること】

(公財) 東京都中小企業振興公社総合支援課

電話 03-3251-7882

本件は、「『未来の東京』戦略」を推進する事業です。
戦略17 多摩・島しょ地域産業振興プロジェクト